

滋賀県特定(産業別)最低賃金が改定されます

特定(産業別)最低賃金 (12月28日発効)	
産業区分	改定後の最低賃金 (時間/円)
新 織 維 工 業	742
各 種 商 品 小 売 業	757
窯業・土石製品製造業	827
自動車・同付属品製造業	830
鉄 鋼 業	775
一般機械器具製造業	828
精密電気器具製造業	810

滋賀県最低賃金 (10月6日発効)	716円
----------------------	------

滋賀県特定(産業別)最低賃金が左表のとおり改定され、12月28日から発効します。最低賃金は、賃金の最低額を保障することによって、労働条件の改善を図り、労働者の生活の安定、労働力の質的向上および事業の公正な競争の確保に資するとともに、国民経済の健全な発展に寄与することであり、特定(産業別)最低賃金制度は労使交渉を補完・代替する機能を有し、基幹的労働者の最低賃率を形成することによって、事業の公正な競争の確保に寄与しています。

2009年12月から開始された政労使による「雇用戦略対話」では、2020年までの具体的な目標のひとつに「最低賃金については景気状況に配慮しつつ、全国平均1,000円をめざす」ことが確認されています。これらの背景がある中で、滋賀県最低賃金審議会の各専門部会では、ともに4回の審議が行われました。

労働側が「生活の厳しさ」「生活できる賃金」「内需刺激のための成長戦略」などを訴えたのに対し、使用者側は「景気低迷から脱せず」「円高がものづくり産業を直撃」など厳しい回答を主張し、労使の水準には大きな隔たりのある中でギリギリの交渉が行われ、左表のとおり結審しました。

連合は労働者全体の労働条件底上げのために更なる引き上げに向けた取り組み、さらには違法行為の是正に向け活動を行っていきます。

クリスマスコンサート 歌って、踊って、はばたいて ご家族・お友達とご一緒にご来場ください!

と き 2012年12月23日(日) 13:30開演
と ころ 大津市民会館大ホール

おうみ少年少女合唱団は、「子どもたちが歌う力を養う中から、自らを表現し社会で行動する能力を高める」ことを目標に、「滋賀の地から全国に向けて新しい子ども文化を発信する」ことを目指して連合滋賀が1990年に設立しました。発足以来在籍した団員の数も200名を超え、合唱団を巣立った子どもたちの中には専門家への志を抱いて努力を重ね、音楽の指導者として活躍している者や演奏家としての活動を広げている者もいます。

夏休みには特別擁護老人ホームへの訪問演奏や、サマーコンサート、11月には定期演奏会に向けての合宿練習など行いながら、毎週土曜日に練習をしています。

この定期演奏会は子どもたちの練習の集大成です。ぜひ、ご家族・お友達お誘いあわせのうえ、ご来場ください。

お問い合わせ、お申し込みは連合滋賀まで。

おうみ少年少女合唱団
第21回演奏会

クリスマスコンサート

歌って、踊って、はばたいて

指揮 冨田 智子
坂田 智子
ピアノ 坂田 智子
エレクトーン 川路 幸希
ドラム 幸希

曲目 クリスマスソングメドレー
FUN×FUNクリスマス
ジャズ・ミサ
少年少女合唱組曲「虹のうた」

第65回大津市文化祭参加

2012.12.23 午後1時30分開演(午後1時開場)
大津市民会館(大ホール)

◆入場料 前売り 1,000円
当日 1,100円(小学生以下)

お問い合わせはこちら
連合滋賀
(077) 523-0500



連合滋賀

日本労働組合総連合会滋賀県連合会

2012年11月30日
連合滋賀 第238号
大津市松本2丁目10-6
電話077-523-0500
発行・山田 清
編集・上田 薫
(定価 1部6円)
印刷 ヌメディア株式会社

復興・再生に全力を尽くし「働くことを軸とする安心社会」につなげよう 第25回地方委員会を開催

11月22日(木)午後1時より彦根ビューホテルにおいて、連合滋賀第25回地方委員会が構成組織代表の地方委員および特別地方委員、連合滋賀役員、傍聴者等150名の参加のもと開催した。

地方委員会は、畑副会長により開会し、議長に古川祐美(私鉄県協)、上杉光次(JR連合)の両氏を選出した。連合滋賀執行部を代表して山田清会長が挨拶を行った後、来賓として連合本部から古賀伸明連合会長、滋賀県行政から嘉田知事の代理として堺井拓商工観光労働部長、民主党から徳永久志参議院議員、連合滋賀議員団会議長大井豊崇議員より祝辞をいただいた。



古賀会長 徳永参議院議員 堺井商労働部長 大井県議会議長
その後議事に入り、2012年度の活動報告と決算報告および会計監査報告を行い、各報告事項を全会一致で承認した。

議案提案の前に、2012年度の「連合・愛のキャンパ」地域助成団体として、「美しいマキノ・桜守の会」が地域環境保全分野で、連合本部において、本年9月に認定され、助成金が交付されることになり、代表の藤原準次さんに目録を授与した。議案では、2013年度の運動方針案、パート等組合会費の改定案、剰余金処分案、予算案、アドバイザーの委嘱等の提案を行った。また、連合滋賀の活動に長年にわたってご活躍をいただいた4人の方に功労者表彰を行った。

運動方針に関わる質疑では、JR総連の和泉委員から、オスプレイの配備に対する連合近畿ブロックでの対応について、自治労の前田委員からは原子力エネルギーに依存しない社会に向けての政策の推進、同じく自治労の角委員からは、非正規労働者の組織化をはじめとする組織拡大の取組の強化、などの意見・要望が出され、松元事務局長の答弁後、各議案とも参加者全員の賛成により可決された。

地方委員会終了後には、第46回衆議院議員総選挙決起集会を行い、滋賀県各選挙区の4人の予定候補者から、それぞれ決意表明があり、山田会長によるガンパロウ三唱を行い、連合滋賀の闘う意思統一を確認した。



功労者表彰を受けられた皆様(敬称略)

- 山崎 正雄 前副会長(電機連合)
- 伊東 英二 前副会長(自動車総連)
- 佐野 由美 前副事務局長(日教組)
- 白杵 博文 前執行委員(自動車総連)



美しいマキノ桜守の会に
目録を授与

「連合・愛のキャンパ」は、「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向け、社会貢献活動として取組、N G O・N P O団体等の事業・プログラムへの支援および自然災害等による被災者に対する支援を目的として設置されています。

連合組合員および家族・退職者が積極的にN P Oなどの運営に参加している団体が地域助成に応募できます。

対象となる社会貢献活動

- 1.大規模災害などの救援・支援活動
- 2.戦争や紛争による難民救済などの活動
- 3.人権救済活動
- 4.地球環境保全活動
- 5.ハンディキャップをもった人たちの活動
- 6.教育・文化などの子どもの健全育成活動(スポーツを除く)
- 7.医療や福祉などの活動
- 8.地域コミュニティ活動

主要課題 9 項目について県知事と意見交換 2013「政策・制度要求と提言」で総括協議実施

滋賀県に対する2013「政策・制度要求と提言」の取り組みについては、10月4日に要請書を提出後、3日間にわたり県の9部局との部局協議を行いました。そしてこの部局協議を受けて、11月26日に滋賀県公館において、主要課題を中心に嘉田知事や各部長等との「総括協議」を実施しました。

総括協議の開会にあたり、連合滋賀山田会長から、「構成組織、組合員から県行政の課題について多くの意見、要望を取りまとめ、連合滋賀政策委員会や討論集会を開催しながら、12 課題 60 項目にわたる「2013 年度政策・制度要求と提言」をとりまとめ提出した。さらに、10月18日、24日、25日の3日間にわたって各部局での重点項目を設定し、重要な課題について掘り下げた議論ができたことは大変有意義であり、今後も継続していきたい。本日の総括協議では、知事を交え、4つの重点課題を中心に議論を深め、県と連合滋賀が連携して、産業・雇用、福祉、教育などの制度改革を推進し、県民が将来にわたって希望と安心が持てる『働くことを軸とする安心社会』をめざした取り組みを進めたい。」と挨拶しました。

知事からは、「滋賀県基本構想に掲げる8つの未来戦略プロジェクトを推進するとともに、喫緊の課題である雇用対策については、求職者総合支援センター、マザーズジョブステーションの機能の強化など『働く場への橋架けプロジェクト』の取り組みを積極的に推進していきたい。」と挨拶がありました。

その後、各部長等から主要課題9項目についての回答があり、①大規模災害への対応、②医師、看護師の確保対策、③教育における35人学級、④公契約条例制定に向けての対応など4つの重点課題を中心に意見交換を行いました。

連合滋賀は、「政策・制度要求と提言」が具体的に県の施策にどのように反映されているのかの検証も含め、通年的な取り組みを進めていきます。



総括協議で取り上げた項目

【知事直轄組織】

- 1. 県民生活をまもる施策について
大規模災害等への対応

【総合政策部】

- 2. ワーク・ライフ・バランスの促進、男女平等参画社会づくり
男女平等参画の社会づくりの推進

【総務部】

- 3. 地方税財政の確立
税財源の確保と一括交付金制度の活用

【琵琶湖環境部】

- 4. 環境政策の推進について
地球温暖化防止対策

【健康福祉部】

- 5. 福祉政策の推進について
医療・福祉職場における労働環境の改善と人材の確保

【農政水産部】

- 6. 農林水産業政策について
農林水産業の活性化と雇用の創出

【土木交通部】

- 7. 交通政策について
バス路線をはじめとする地域交通の維持への積極的な取り組み

【教育委員会事務局】

- 8. 教育、文化・体育政策について
教職員定数等の改善

【商工観光労働部】

- 9. 市民参画による公共サービス改革の推進
公共サービスの質の向上と労働者の生活を守るための「公契約条例」の制定

※ 2013「政策・制度要求と提言」の要請項目の回答要旨については、別途、各構成組織に配布します。

男女平等標語・区別なし
働く姿は
みな同じ
ダイハツ労働組合電王第2支部
谷口 一幹さん

元気はつらつ 1,370名が秋を満喫! 連合近畿ブロック高退会「2012古都奈良・名所寺めぐりハイキング」

連合近畿ブロック高齢・退職者連絡会が、高齢・退職者の健康維持・増進と近畿の仲間との交流・親睦を深めることを目的に、秋のハイキングを毎年各府県持ち回りで開催しています。

今年は奈良県が開催地となり、10月30日(火)に奈良公園を中心に近畿各府県から、前年を上回る総勢1,370名(内80歳以上139名)が参加し、滋賀からは、80歳以上10名を含む79名が参加しました。



当日の朝は気温も低く天候も心配されましたが、奈良公園に到着するころにはすっかり天気は回復し、晴天のもとスタートすることができました。

ボランティアによる社寺の説明を聞きながら、約3kmを軽快に歩き、互いの交流を深めあうことができ楽しい一日となりました。今回も皆様のご支援、ご協力のもと、事故等もなくハイキングを終えることができ、感謝いたします。

ぽんぽこバレーボールに初挑戦 連合滋賀青年委員会 第17回スポーツ交流会

連合滋賀青年委員会は恒例となったスポーツ交流会を10月27日、野洲市総合体育館で開催しました。今年の種目は、毎年恒例のソフトバレーを变形した「ぽんぽこバレーボール」とカーリングのような競技「ディスクン」の2種類で開催しました。



ぽんぽこバレーは、4チームで一度に競技するソフトバレーボールで、10年ほど前に信楽町で考えられたニュースポーツです。また、もう1種目はカーリングのようにディスクを滑らせるとなるディスクンに最終的に近いチ

ームの勝ちとなる「ディスクン」を行いました。どちらも初めての方が多く、最初は様子を見ながら試合をしていましたが、どんどん盛り上がりを見せ、最終的には白熱した試合が繰り広げられました。

ぽんぽこバレーは、「村田製作所労組の『team奥村』」が優勝し、ディスクンは第4区地協からの混合チームが優勝しました。

【ぽんぽこバレーの部試合結果】

- ☆優勝 team奥村 村田製作所労組
- ☆準優勝 野洲村田製作所労組バレー部

【ディスクンの部試合結果】

- ☆優勝 第4地協Dチーム
- ☆準優勝 第4地協東近江チーム
- ☆第3位 三菱樹脂チーム大橋



男女平等標語・メリハリは
生活すべてに
生きる技
東レ労働組合滋賀支部
奥澤 朋子さん